

「移住フェア、夏の陣！」

移住定住・空き家バンク担当
島おこし協力隊の中山と柿沼です。昨今まで新型コロナウイルスの影響でオンライン開催や中止となっていた愛媛県主催による移住フェアですが、今年度に入って本来の対面式で再開されるようになり、上島町は7月1日「愛あるえひめ暮らしフェア in 大阪」での移住フェア出展を皮切りに、7月23日東京、8月5日大阪、8月6日東京、8月27日大阪と、夏だけで計5回もの移住フェアイベントに出展しました。

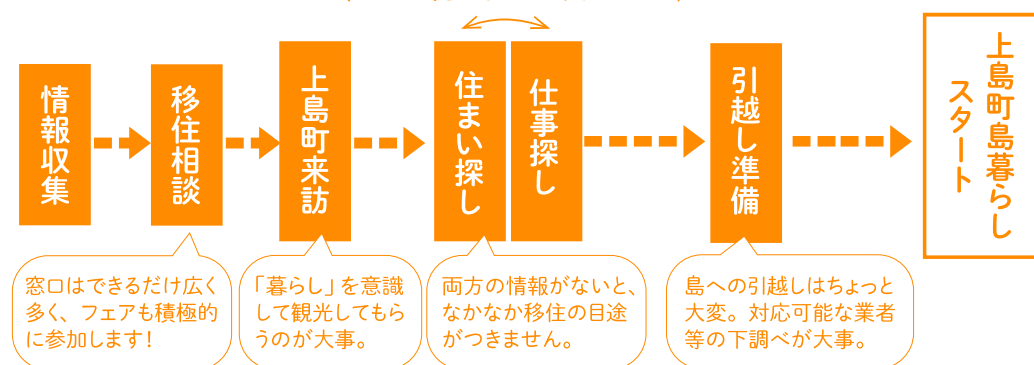
リモートワークの浸透などによる移住熱の増加と久々のリアル開催ということも相まって、7月23日の県内全20市町が出展する東京大規模フェアでは120組200名が来場し、上島町ブースには18組27名の個別相談があり、1回のイベントにおける相談者数としては史上最多となりました。8月27日の大阪大規模フェアでは総来場者数120組175名、上島町ブース相談者数13組15名でした。

島おこし協力隊ミッション

ミニコラム 6

【移住のステップ】

(どちらが先になるかは人それぞれ)



移住までの道のりとして、まずは相談を受けるきっかけづくりが大切ですが、上図のようなステップにおいて町による支援とともに移住者が入りやすい環境づくりも重要です。

移住者・移住希望者いろいろランキング

移住前居住地TOP3

【Iターン】	【Uターン】
1位 広島	1位 広島
2位 愛媛	2位 大阪
3位 東京	3位 愛媛

大都市圏での移住フェアの効果はあり、U・Iターン両者と出会う機会となっています。広島とのご縁が深いのは、地理的な上島町ならではの特徴といえます。

移住相談テーマTOP3

1位	住まい
2位	地域全般
3位	仕事

リモートワークも可能になった近年は、住まいさえ決まれば移住できるという身軽な方々も増えています。

これまで私たちが、空き家・空き地情報バンクの運営や移住相談を受け、過去5年間で集計したデータを元に作った移住者や移住希望者にまつわるランキングをご紹介します。

空き家/求人情報はこちら⇒ 移住定住・空き家相談窓口(弓削支所2階)：企画情報課 ☎77-2501

ゆめしま未来塾



▲ 英語検定対策講座の様子

こんにちは！島おこし協力隊の雲石です。最近の私の活動について紹介します。

最近の活動について

ゆめしま未来塾では定期的に塾生と考査後面談を実施しています。これは、ゆめしま未来塾開設当初から行っている取り組みで、塾生1人ひとりにきちんとテストの振り返りをして次の学習計画に活かしてほしいという意図があります。夏休みに入ってから、9月の英語検定受験に向けた個別講座を行いました。私が講座を担当しているのは、準二級を受検する予定の1、2年生3名です。準二級の範囲は「高校中級程度」と定められており、ちょうど高校1、2年生の授業で習う範囲です。夏休

みの宿題で出ている範囲とも重複していたため、一石二鳥でした！昨今は英検2級取得者を入試優遇する大学も増えているため、今後も進路実現に向けて継続して英語学習に取り組んでいきたいと思っています。

ゆめしま未来塾
雲石まどか

サイクリング振興



▲ 島旅ヨットで体験したサンセット。この日みた夕焼けはとても綺麗でした。

こんにちは！サイクリング振興の豊田です。上島町に移住してもう半年が経ちました。毎日流れる朝のチャイム、夕方の七つの子の音楽はとても気に入っていて、朝だな、よしごはん作ろうとか、とても穏やかに過ごしています。最近の1番大きな出来事は、空き家バンクで購入した家のリフォームが完

上島町の魅力をサイクリングで伝えていきたい

成したことです。人生初のマイホームは、目の前がすぐ海、夜は満天の星が見え、移住してよかったなと本当に思います。

さて私の活動についてですが、ミッションのひとつに、上島町の魅力発掘発信があります。そもそも、なぜ大阪から移住を？とよく聞かれます。私が感じた1番の魅力は、同じ場所から見ても、毎日違って見える海、山、空の景色です。特に自転車で走るとひとつひとつの島がコンパクトなので、どんどん変わる景色を見ながらのサイクリングはとても気持ちいいです。今、通勤で岩城から弓削まで毎日自転車通って

いますが、全くストレスにならずフレッシュに過ごさせています。まだ言葉にするには難しいですが、ここには魅力が沢山あると感じています。今後はそれを町民やサイクリストにどうやって伝えていくか、どう体験してもらうか、上島町ファンを増やしていけるように頑張っていきたいと思っています。

サイクリング振興
豊田 遥

魚島離島留学



▲ 布団干しはお隣さんの塀も借ります。

魚島離島留学・島おこし協力隊として3月に着任した酒井です。この稿は8月の盆休み前に執筆しています。来月で赴任6か月目に入ります

夏休みの間に・・・

が、島の方々、魚島総合支所の方々にはとても親切にさせていただいており、日々、楽しい魚島ライフを満喫しております。寮生たちは夏休みで全員が帰省しており、寮生のいない夏休みの間に調理、清掃をお願いしている方々と布団干しや調理場や冷蔵庫内の清掃などを行っています。

魚島は東・西・南を山に囲まれ、朝から夕方まで陽があたる場所はさほど多くありません。寮生や宿直

員さん用の複数の布団を同時に干すために、お隣さんの塀もお借りしています。寮の運営は日々、反省、試行錯誤、改善の連続です。引き続き、魚島、上島町の皆さまのご支援、ご鞭撻のほど、心よりお願い申し上げます。

魚島離島留学
酒井 章宏